

京都総評



京都地方労働組合総評議会：発行

第 215 号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラボール京都5階
京都地方労働組合総評議会（京都総評）
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/
〈発行責任者〉 梶川 憲 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

9月28日	社会保障推進協議会学習会・総会 (18：30ラポール京都第8)
10月3日	労働法制京都連絡会学習会・総会 (18：30ラポール京都第8)
10月4日	全厚生支援共闘総会 (18：30ラポール京都第1)
10月18日	争議支援宣伝 (18：00四条烏丸)
10月19日	戦争法廃止 街頭演説・デモ (18：30京都市役所前)
11月3日	憲法集会 (13：00円山音楽堂)

主な日程

すべての労働者に労働組合を！ 組織拡大3カ年計画を成功させよう

京都総評は、9月9日にラポール京都で第84回定期大会を開催し、代議員、特別代議員(女性部・青年部)、役員など約180人が参加して活発な討論が行われました。大会には京都労働局長、京都府商工労働観光部長、京都市長、京都弁護士会会長、自由党、緑の党など多数のメッセージ・祝電が寄せられました。大会は、①すべての労働者に労働組合を！ 組織拡大3カ年計画の成功を、②京都からなくせワーキングプア！ 直接・無期のまともな雇用と均等待遇を、③安倍「働き方改革」反対、人間らしく働くルールを今こそ！、④許すな改憲、安倍政権打倒！ 守って生かそう憲法を！、⑤フットコをあたためて地域を元気にする新しい京都府政の実現を！、をスローガンにした2017年度運動方針を採択し、新役員を選出しました。



9月9日、ラポール京都ホール

8時間働けば暮らせる 賃金・雇用を掲げて

大会は、梶川議長があいさつし、全労連、全労協、日本共産党、新社会党、自由法曹団から来賓あいさつを受けました。また、京都弁護士会・木内哲郎会長のメッセージが紹介されました。運動方針の提案を行った池田事務局長は、「5つのスローガンは、私たちが直面している課題・闘いの方向を、簡潔にまとめた、本大会の基調をなすもの」と強調。運動方針の中心点として、第1は、アベノミクスに対抗し、フットコをあたためる地域を元気にする実効性と持続性のある経済を確立するために、要求運動と共同を広げること、労働組合の存在意義をかけた、人間らしく働くルール

＝8時間働けば暮らせる賃

許すな改憲！ 守って生かそう憲法を！



金・雇用を掲げて、全ての働く仲間とその家族、多くの市民と力をあわせていくこと。第2は、安倍首相の改憲策動に対して、闘いをさらに広げ、改憲を阻止するとともに、新たな市民的な共同を力に、憲法が生きる職場と社会への展望を切り開くこと。第3は、本大会を機にスタートさせる組織拡大3カ年計画にもついで、組織の純増への取り組みを軸に、社会的に労働組合の役割を大きく打ち出しながら、すべての労働者の声や怒りを要求へ結果として、労働組合の運動と組織の強化へ、総力をあげていくこと一を提起しました。

5つの重点課題を 柱に奮闘しよう

重点課題として、①安倍改憲阻止の一大運動。「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」が呼びかける3000万全国統一署名に全力をあげ、戦争法・共謀罪・特定秘密保護法廃止、集団的自衛権容認の閣議決定の撤回など従来からの運動のさらなる発展をめざす。②暮らせる賃金と均等待遇、まともな雇用実現の課題。積極的な賃上げ・労働条件の改善、諸要求の実現に取り組み、地域経済の好循環の実現をめざす。③社会保障の課題。権利としての社会保障を取り戻す大運動に取り組み。社会保障改悪の主戦場が地方に移りつつあり、京都府をはじめとする地方自治体への要求運動も強めていく。④組織拡大・強化3カ年計画の最大の「要」は、全ての単

憲法を守る労働組合 運動の真価を發揮

私たちが、大幅賃上げとまともな雇用、人間らしく暮らせる社会をめざして奮闘してきました。同時に、戦争する国を許さないたたかい、共謀罪反対のたたかいなどをすすめて、市民の皆さんとの共同と信頼をいっそう発展させてきました。いのちと暮らしを守る、人間らしく働き生き生きする権利を守るために奮闘しましょう。

開会あいさつ(要旨)



京都総評議長
梶川 憲

人間性を回復させる社会を 拓きたたかいに全力を

「働き方改革」です。「働き方改革関連法案」に対して、「働く者はみんな反対」声をあげましょう。本物の「働き方改革」を求めてたたかいて、8時間働けばまともな暮らしができる賃金と働き方を求めていきましょう。

「働き方改革」です。「働き方改革関連法案」に対して、「働く者はみんな反対」声をあげましょう。本物の「働き方改革」を求めてたたかいて、8時間働けばまともな暮らしができる賃金と働き方を求めていきましょう。

次の方々から大会に来賓ご挨拶をいただきました。ありがとうございました。



来賓あいさつ

- 全労連 小田川 義和 議長
- 全労協 中岡 基明 事務局長
- 日本共産党京都府委員会 こくた 恵二 衆議院議員
- 新社会党京都府本部 池内 光宏 委員長
- 自由法曹団京都支部 中村 和雄 弁護士



年金者組合

福祉の向上に努力する府政か、国と一体に悪政を押し付ける府政か、この選択が府民に問われている。「いのちの署名」で打って出て、府政転換の世論を大きく高めていくという5点を提案。秋の取り組みの具体的な方針をあわせて提案しました。

毎月宣伝を実施
組織拡大に全力



N・T職場の現状と
非正規労働者



60人の純増をめざし、全支部で計画書の提出。上馬羽2件の労働相談、監督署からの紹介も。残業代未払いの相談から5人で組合結成。同じフロアの別会社の労働者3人も組合結成の意図を固めている。毎月4カ所での宣伝が報われた。宣伝は、若い人に読んでもらう工夫が大切。

総かりで介護・福祉労働者の組織化を



介護労働者の組織化に向け、関係する組合の連携をほかり、サビヒス協会が参加するケアユニオン準備会結成。それが主催し学習会を開催し55人が参加。福祉職場で働く労働者の如く改善が不可欠。全体的な底上げが必要で、京都府雇下し役制が大きい。知事選挙で奮闘する。



個人加盟労組を軸に組織拡大を



プリントバックのたたかいは、和歌し、労使関係も合併し歩み寄り。プリントバックは全国展開している。全印総連は、全国規模の個人加盟労組結成の準備に入った。零細な事業所に25万人が働く印刷業界では、企業単位の取り組みでは限界があり、個人加盟労組で拡大していく。

業しつを合せて、わく講座の取り組み



サッカースタジアム問題は、3月31日に公金支出の違法性を問う裁判を提訴した。組織の拡大強化では、わく講座を17人で開講。若い組合員の参加が多々、業しつ学習。どうすれば職場と社会をよくしていけるのか考え合う場となっている。

全労働者賃上げ、構えアップ直化のたかい



構内スタッフを含む全労働者の賃上げなど、26項目

府民のいのちが守られる府政へ「いのちの署名」に全力を!



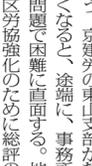
憲法とともに若者府職労働者法を力にたかないを



地区労働強化のために、総評の支援を



地区労働強化の期待は、地区労働協会の期待もわかれる。しかし、東山で何ができるのか考えている。京建労の東山支部がな



大会の討論では、29人が発言。活動の経験や経験、組織拡大への決意、方針を定める意見や総評への要望などが出されました。また、2人の代議員から文書発言がありました。

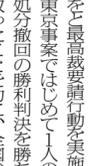
要求実現へ力合わせて!

組合の魅力を知らせ、仲間増やしへ決意新たに

社保庁不当解雇撤回のたかに大きな支援を



不当解雇から7年9カ月、京建労は15人全員が上訴し最高裁でのたかいた。上告を受理し公正判決を最高裁で執行し実施。京建労は、判決を勝ち取り、仲間に勝利に向けて奮闘する。大きな支援を、みんなで支えよう。



南山城労働学校を閉校し、6回の講座を予定、1回目と最終回は公開講座で多くの参加を期待。野外活動センターは、毎年、宇治市に予算を要求し、賃金が決まると。宇治市の嘱託職員の賃金並準用されているが、



ネット通販で送料を無料にできるのは送料が安いから。経産省は「違法ではないが、検討している」と言っている。物流の9割はトラック輸送。しかし、労働者たちは低賃金で長時間労働。若い人がこない実態。全国一律トラック最賃1500円の実現をめざす。

職場実態交流会をユニオンプエで職場の様子を語り合っている。労働条件の悪化が進行し、パワハラなども横行している。それに慣れつつある。また、非正規労働者のたかいた。地域ユニオンは新たな段階を迎えているのではないかと、方向性を話し合う会議の開催

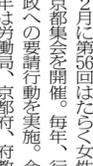
Table with 2 columns: Position and Name. Includes members like 梶川 正美, 奥井 敏徳, 野口 隆洋, etc.

目標を取り組みを開始。全組合員の方で目標を達成しようと呼びかけ。その力で安否内閣に迫る迫り、賃金条項のある公約案を、知事選挙勝利で実現するため奮闘する。アスベスト訴訟は2月に結審。公正署名の協力を。救済法立法化に向け国会議員要請にに取り組んでいる。

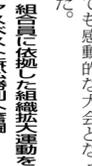
健康問題が深刻になっていく医療現場の実態



女性部の活動についで



女性部も事務局となり、2月に第56回はたかいた。女性京建集を開催。毎年、行政への要請行動を実施。今年も要請。高校生が労働の基礎知識を学ぶ機会をつくる。岩手で行われた日本母親大会は、とても感動的な大会となった。



秋の拡大月間を793人の仲間増やし、年45時間という残業規制。京都市新聞労組、竹下 大輔 代議員。京都市生協パート労組は、共謀罪学習会、平和のた

米軍射撃訓練許すな

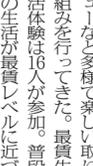


京母後のXバンドレーダー基地問題で、人権教育研究会が現地調査。現地に行つた。その中で、米軍は発煙筒のようものとの指摘が印象に残っている。福知山で米軍の射撃訓練が行われており、まわりには学校もある。たたかいは強める。

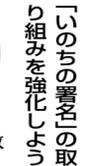
原発ゼロをめざし共同ひろげ



福井には高浜、大飯など13基の原発。原発から5キロ圏に舞鶴が。避難計画や訓練も問題山積。再稼働を許さない北部の声を集約している。なかで「最賃生活できてしまっている...」との声も。最賃の大幅に引き上げを求め運動する。

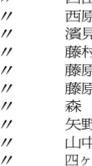


「5G」の署名の取り組みを強化しよう



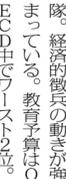
「いのちの署名」の運動が多々の地域で実行委員会がつけられ、中京では学区の実行委員会結成も。亀岡

文書発言



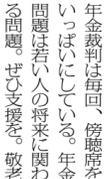
医療・介護の制度改革をめぐる動向

子どもの貧困解決へ知事選挙勝利を



子どもの貧困率が13.9%。病院に広がっている深刻な事態が広がっている。刻々目をつけたのが自衛隊。経済的徴兵の動きが強まっている。教育予算は0ECD中でワースト1位。深刻に受け止め、実態調査をほじめる府県もあるが、京都府は「やう」もしていない。教育署名などをテコに知事選挙のために奮闘する。

6000人として奮闘



仲間増やし、年400人の純増を取り組んでいる。組合員の60%が女性。仲間増やしで大いに奮闘。年金裁判は毎回、傍聴席をいっぱいにしてはいる。年金問題は若い人の将来に関する問題。ぜひ支援を。敬老乗車証の存続を求める取り組みも強めていく。

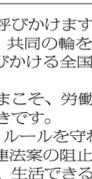
残業規制について



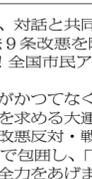
マスコミ労働者と無期転換



綾部の地から「戦争NO」の声を



11月12日(日)に第6回回結・交流まつりを開催



不当解雇や不当配転、不当労働行為をたたかう。不当解雇撤回学習会の原告、JMITUのI・B・M学習会など不当解雇を許さず、必ず勝利し、いよいよ職場とたたかう全印総連バック分会からも訴えがありました。

たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。

たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。

たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。

たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。

たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。

たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。

たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。

争議団・争議組合の訴え

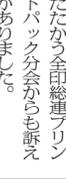


不当解雇や不当配転、不当労働行為をたたかう。不当解雇撤回学習会の原告、JMITUのI・B・M学習会など不当解雇を許さず、必ず勝利し、いよいよ職場とたたかう全印総連バック分会からも訴えがありました。

たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。



たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。



たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。たかいた仲間を励ました。

「8時間働けば普通に暮らせる」賃金とワークルールを

京都府の最低賃金が、10月1日から時間額で25円引き上げられ、856円になります。

最低賃金をまとも暮らせる1500円をめざし、今すぐ1000円に引き上げてきたことからすれば大変十分なものです。

引き続き時間額1000円の早期実現をめざして、取り組みを強めましょう。あわせて、官民一体となった公務員賃金闘争、年末一時金闘争を単産・地域で強め、すべての労働者の賃金底上げをめざしましょう。

最賃引き上げで約14%の労働者の賃金に影響

「最賃を今すぐ1000円に」と署名運動に取り組み、7月25日に最賃引き上げを求めるプラモと労働局



最賃引き上げ求め、プラモで訴え

は、昨年を上回る時間額25円の引き上げとなりましたが、最低限度の生活ができる賃金とはならず、きわめて不十分なものです。ワーキングプアの解消、地域経済の再生のためには、最低賃金1500円にすることを、少なくとも早期に1000円にすべきです。

今回の改定によって影響を受ける（実際の賃上げにつながらず）労働者が約14%に上ります。最低賃金改定を広く知らせるとともに、労働組合を知らせ、組合に組織して、最低賃金引き上げへの運動を強めることが重要です。

要請を行い、署名を提出しました。また、宣伝行動や祇園祭での「最賃うちわ宣伝」など最低賃金引き上げを求めて運動してきました。今年の最低賃金引き上げ

めるとしては重なり、要です。京都総評はこれまでから、最低賃金引き上げとともに中小企業支援策の抜本的改善を求めています。引き続き中小企業支援策の抜本的改善を求めて取り組みを強めましょう。

官民一体の公務員賃金闘争、年末一時金闘争をすすめよう

人事院は8月8日、国家公務員の給与改定などについて、官民較差が月例給で平均0.15%・631円、一時金で0.1月あるとし、改善を勧告しました。しかし、官民較差の全てを給与で改定することなく、引き上げ原資の一部を昨年に続き「本府省業務調整手当」の前倒し引き上げで解消するという、3年続きて中央省庁優遇の勧告を行いました。しかも、給与制度の総合的見直しによる現給保障が廃止され、多数の職員が賃下げとなり、国民が望む「賃上げと景気回復の好循環」に反する内容となっています。

京都総評は、民間労働組の代表を中心に、8月31日に

中小企業・小規模事業者への直接的・総合的な抜本的支援策を

今回の京都府最低賃金審議会の答申で、「現行の中小企業への支援策は『総合的で抜本的な支援』といふにはきわめて不十分」と指摘し、「中小企業・小規模事業者の健全な発展に資することにも、賃金引き上げが可能な、真に『直接的かつ総合的な抜本的支援策』を至急講じることを強く求

める」としては重なり、要です。京都総評はこれまでから、最低賃金引き上げとともに中小企業支援策の抜本的改善を求めています。引き続き中小企業支援策の抜本的改善を求めて取り組みを強めましょう。

京都府の最低賃金(10月1日から)

856円に引き上げ

安倍9条改憲NO!

3000万筆目標で統一署名はじまる



街頭で署名を訴える自治労連の仲間

利！労働者決起集会」を行い、官民一体で公務員賃金闘争、年末一時金闘争などすべての労働者の賃上げをめざすたいかをすすめます。

5月3日、安倍首相は「9条に自衛隊を明文で書き込む」「2020年を新しい憲法が施行される年にしたい」と提起し、2018年通常国会で憲法改正の発議を行い、国民投票することを構想しています。

9月8日、「安倍9条改憲NO!全国統一署名」スタート集会が行われ、3000万筆を目標にした署名運動がはじまりました。

「安倍9条改憲NO!全国市民アクション」スタート

「安倍9条改憲NO!全国市民アクション」と名付け、取り組みの中心として一大署名運動が提起されました。

京都総評は10万筆を目標に取り組みをすすめます。毎月9日と29日を「安倍改憲許さんデー」として宣伝

「働き方改革関連法案は労働時間規制を根本から破壊

「働き方改革関連法案は、労働時間規制を壊すだけでなく、雇用のあり方そのものを壊そうとしています。

「安倍改憲NO!」を許さず、「8時間働けば普通に暮らせる賃金とワークルールの確立をめざして運動を強めましょう。

「働き方改革関連法案は労働時間規制を根本から破壊

「働き方改革関連法案は、労働時間規制を壊すだけでなく、雇用のあり方そのものを壊そうとしています。

「安倍改憲NO!」を許さず、「8時間働けば普通に暮らせる賃金とワークルールの確立をめざして運動を強めましょう。



「残業代ゼロ」「過労死ライン合法化」許すな!

「働き方改革」問題学習 決起集会

許すな! 「残業代ゼロ」「過労死ライン合法化」8時間働けば、ふつうに暮らせる賃金とワークルールを

生かそう憲法 守ろう9条 11.3憲法集会 in 京都

●とき 11月3日(金・祝) 13時開会
●ところ 円山野外音楽堂

「働き方改革」問題学習 決起集会

許すな! 「残業代ゼロ」「過労死ライン合法化」8時間働けば、ふつうに暮らせる賃金とワークルールを

10月3日(火) 午後6時30分~ ラポール京都第8会議室

講師 中村和雄弁護士

ご参加をよびかけます

主催 労働法制京都連絡会